

# 産業保健専門研修における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

沖縄産業保健総合支援センター

令和2年5月20日

## 1. 研修生について

- ①研修時間中はマスクを着用する。  
なお、マスクについては、原則、各自が持参するものとする。
- ②咳、発熱、倦怠感等の症状のある研修生は、受講できない。  
非接触型体温計による体温測定を実施する。
- ③室内に入場する際は、手指の消毒をする。

## 2. 研修会実施会場について

- ①3人掛け長尺テーブルに1人掛けとし、研修生の間隔は2メートル以上とする。  
定員は、収容人数の半数以下の人数とする。  
(例)小会議室、収容人数24人の場合→12人
- ②複数の人数が触れる場所(テーブル、椅子及びドアノブ、床等)については、開始前に消毒を実施する。
- ③常時、窓は2カ所以上空けて換気を行う。

## 3. その他

- ①マスクやペットボトル等の持参物は、各自で持ち帰る。